

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

企業理念

創る技術を社会に活かし、人の英知で未来を拓き、夢に向かって挑戦し進歩する

連結売上高
1,100億円営業利益
55億円営業利益率
5%ROE
5%以上

② 中長期の経営戦略

1. 商品力の強化

ばね技術を進化させ、高性能・高機能製品、モジュール化、EV対応で顧客ニーズに対応

3. 画期的な原価低減

コイルスプリング材の二次加工内製化、パワーバックドア用ばねの生産性改善。直材費削減にボーダレス調達で新規サプライヤー開拓

2. 新規分野への進出

バンコクにアジア地域統括事務所を設立。インドで精密ばね・シャシばね・コントロールケーブル事業を展開し、ヘルスケアやEVアクセサリー販売も推進

4. SDGs対応

CO2排出量を2035年度までに2023年度比50%削減。工法開発（冷間化）と燃料転換でカーボンニュートラルを推進

③ 対処すべき課題

① 安全・コンプライアンス

- ・設備の安全対策投資を強化。老朽設備更新を積極実施
- ・暑熱対策と職場環境整備で安心して働ける職場を実現
- ・安全最優先の企業文化づくりと本音で語れるコミュニケーション構築

② 技術革新への対応

- ・コアコンピタンスを活かした製品開発に投資・研究開発を推進
- ・電動化・自動運転技術の進展に迅速に対応
- ・操作安定性・快適性・乗り心地改善のOnly One製品開発

③ 中長期経営計画推進

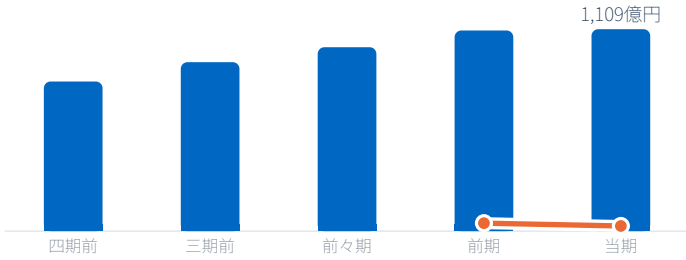
- ・商品力強化、事業の選択と集中、画期的な原価低減に重点投下
- ・収益基盤の向上と経営基盤の強化を実現
- ・100年企業を目指し、クリーン&プロポーザブル・カンパニーとして信頼構築

面接で使えるポイント

- ・2027年度に連結売上高1,100億円、営業利益55億円を目標に、ばね技術を進化させた製品開発に取り組んでいる
- ・バンコクのアジア地域統括事務所やインドの合併会社設立で、グローバルサウスへの事業拡大を推進中
- ・2035年度までにCO2排出量を2023年度比50%削減するカーボンニュートラル推進で、持続可能な社会実現に貢献

証券コード 5992

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
1,109億円営業利益率
2.6%財務健康度
33点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 54.5（当サイト算出の参考指標）

平均年収
742万円

金属製品内 12位/86社

平均年齢
43.7歳

金属製品内 32位/86社

平均勤続
20.4年

金属製品内 8位/86社

女性管理職
1.2%

金属製品内 55位/65社

男性育休
65.0%

金属製品内 34位/60社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 株式会社DOE5/パーセントが中央発條株式会社<5992>株式

